

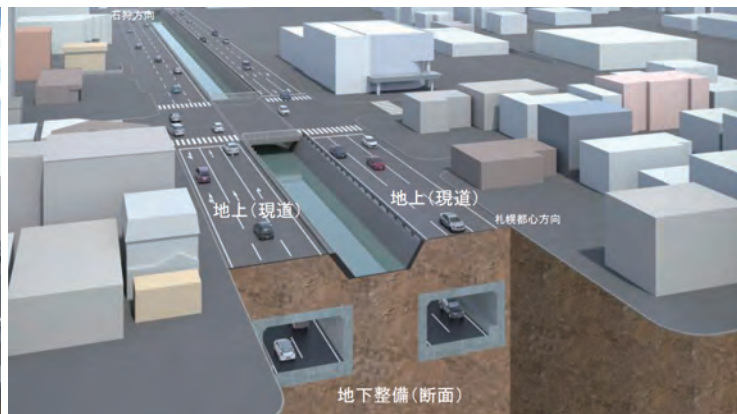
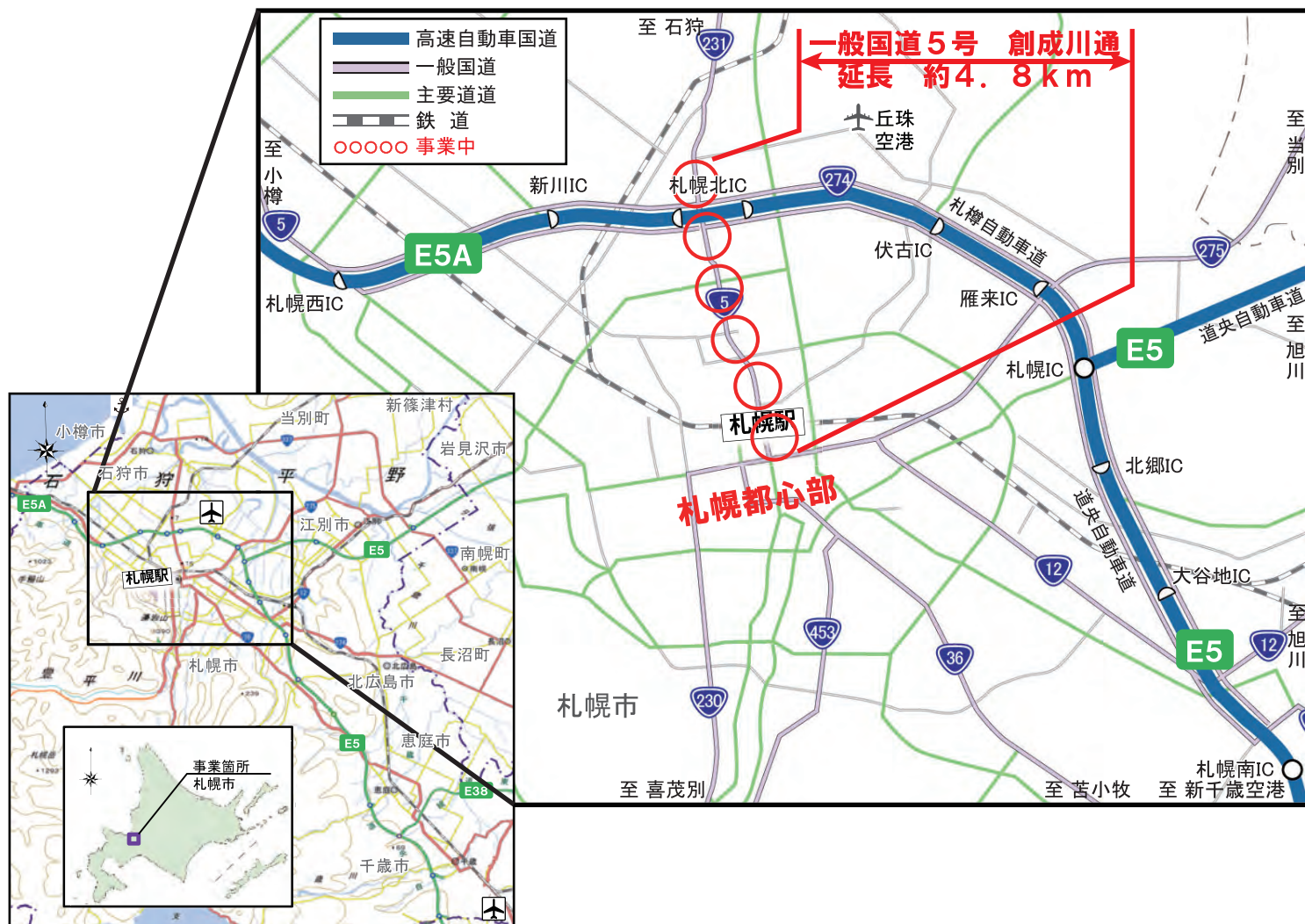
一般国道5号 都心アクセス道路 事業概要

国土交通省北海道開発局
札幌開発建設部

ルートの概要

一般国道5号創成川通は、札幌都心部と札幌自動車道を結ぶ路線の交通混雑、交通事故の低減を図り、道路交通の定時性、物流の速達性、安全性の向上等を目的とした延長4.8kmの事業です。

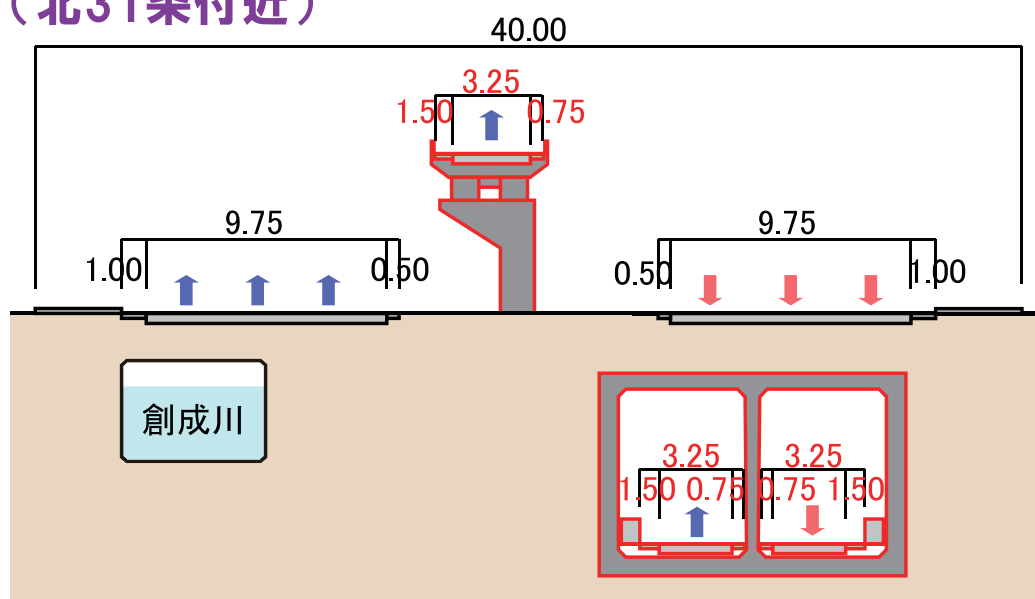
事業名	一般国道5号創成川通
事業区間	札幌市東区北37条東1丁目～ 札幌市中央区大通東1丁目
事業延長	4.8km
道路規格	第4種第1級
車線数	地上部：4～6車線、地下部：2～4車線
設計速度	60km/h



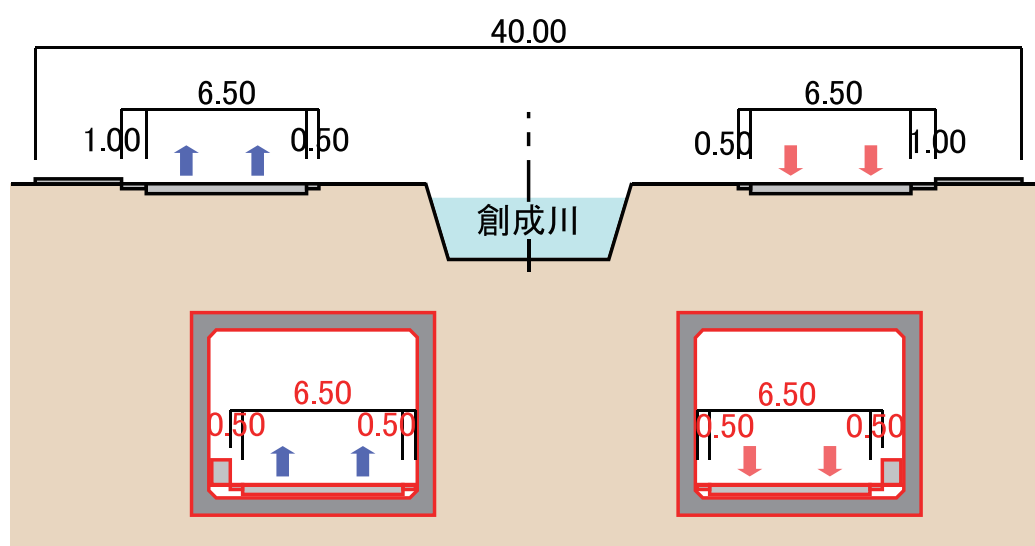
※整備の内容を分かりやすくするために現在の道路に新たに造られる構造物を表現したものであり、実際の整備時とは異なる場合があります。

断面図

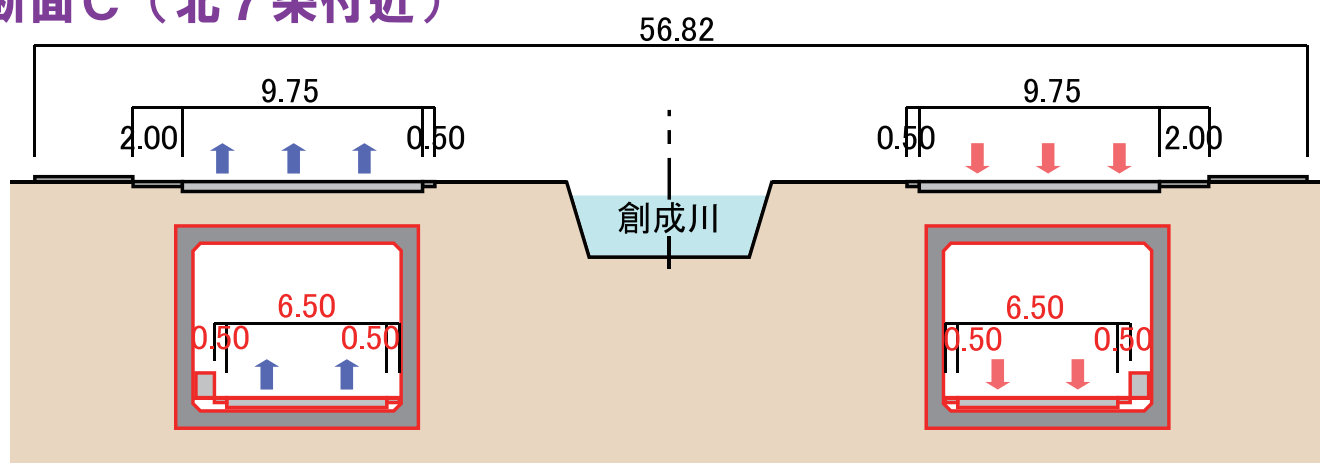
断面 A（北31条付近）



断面 B（北22条付近）



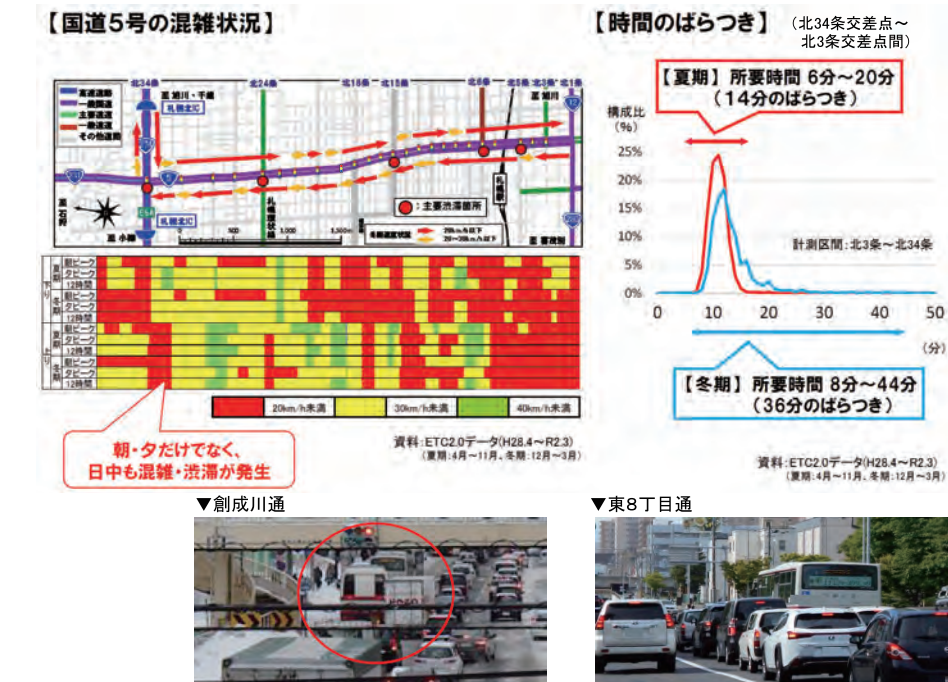
断面 C（北7条付近）



- 北海道新幹線札幌延伸に伴う効果を全道に波及させ、都心アクセス強化により都市機能の最大化を図ります。
- 都心立地施設への物流交通の安定性向上により、企業・経済活動の支援を図ります。
- 高次医療施設への速達性向上により、安心できる暮らしを支援します。

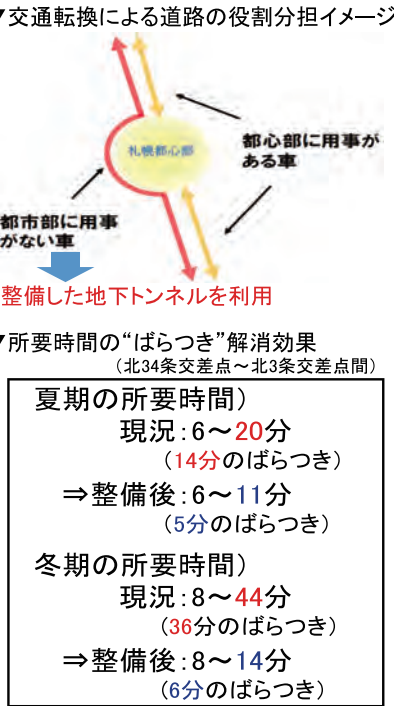
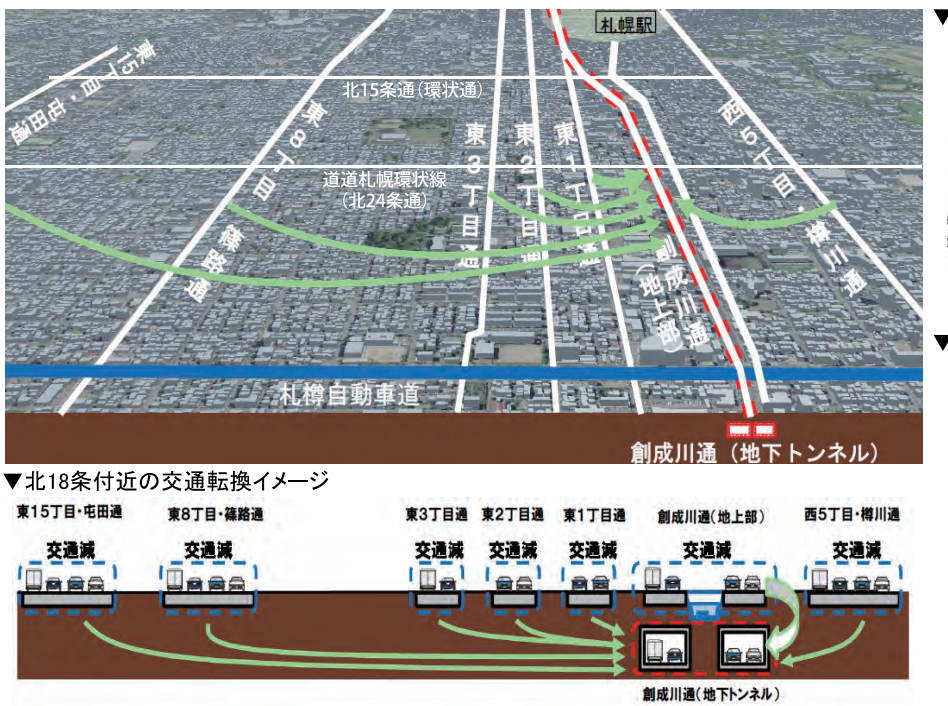
❖現状課題(交通混雑)

- 札幌市中心部と高速道路を結ぶ国道5号創成川通では、速度低下や渋滞、所要時間のばらつきが発生しています。
- 創成川通や並行路線はバスの主要経路ですが、道路混雑により定時運行に支障が生じています。



❖整備効果(交通混雑の改善、解消)

- 創成川通の地下トンネル整備により、創成川通(地上部)や周辺道路の混雑が改善されます。
- 混雑の改善や道路の役割分担により、所要時間のばらつきが解消されます。

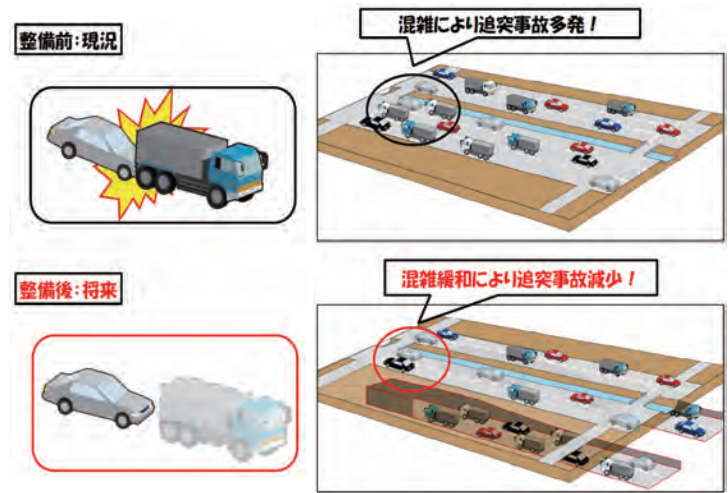


❖現状課題(交通事故)

- 創成川通は、死傷事故率が全道平均の約7倍です。
- 特に、交差点付近での追突事故が最も多く、全体の約半数を占めています。

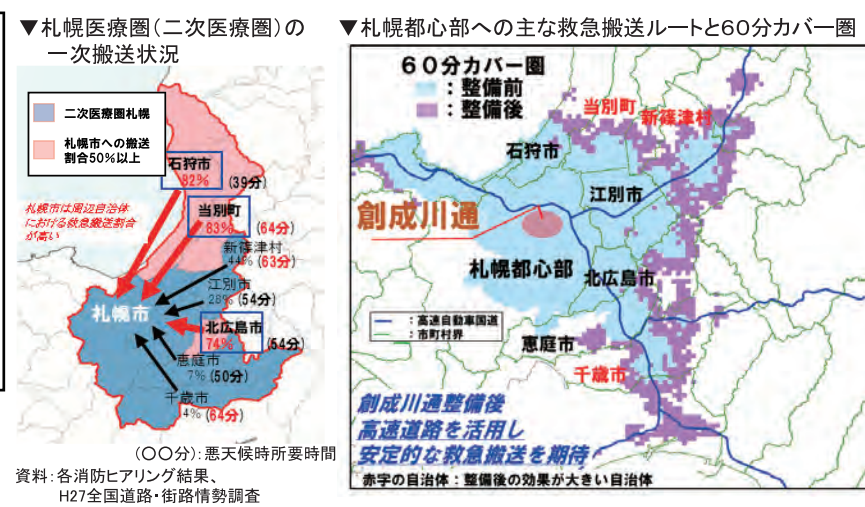
❖整備効果(物流の安全性・速達性)

- 物流交通の安全性、速達性といった安定性向上により、企業・経済活動を支援します。
- ・当該区間の事故減少期待数(4ヶ年)
- 現況 323件 → 整備後 256件(67件減少)
- ・地下トンネル整備による所要時間のばらつき解消に加え、信号のない道路の整備により、所要時間が短縮し、速達性が向上します。



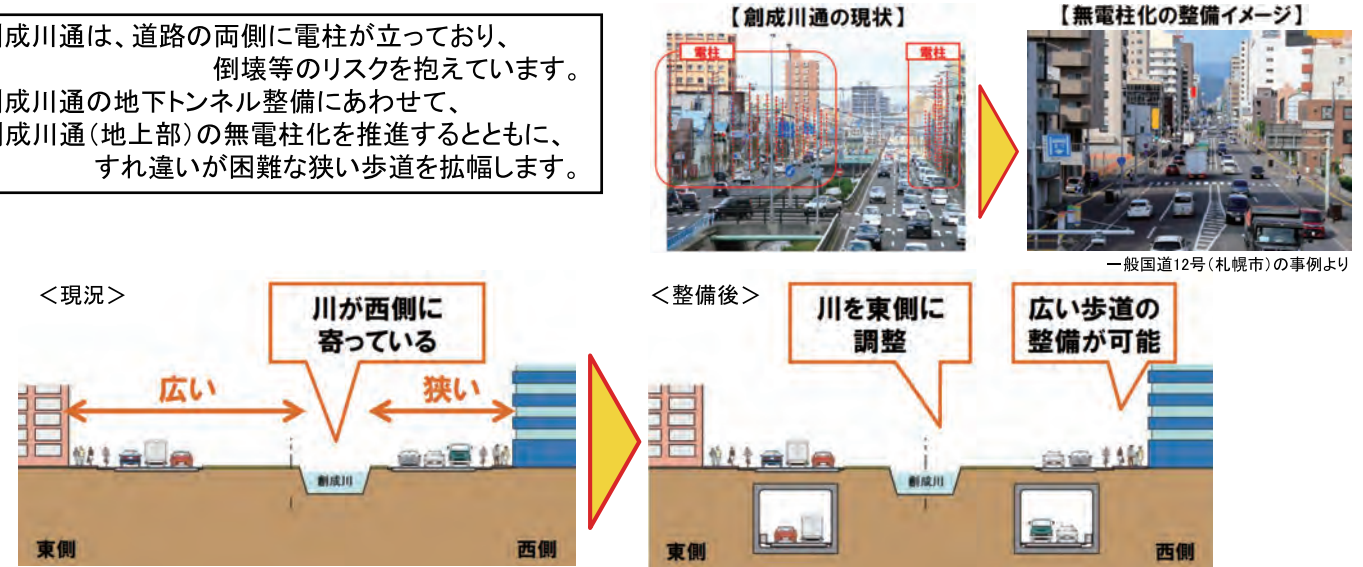
❖整備効果(高次医療施設への速達性向上)

- 周辺自治体は、高次医療拠点のある札幌市への救急搬送割合が高く、当別町を始め、北広島市、石狩市などで札幌への救急搬送割合が約8割を占めます。
- 整備により、都心部の高次医療施設等への搬送時間が短縮し、速達性が向上します。
- ・札幌都心部にある救命救急センターから札幌医療圏の60分カバー圏人口(冬季悪天候時)
- 現況 41.3万人
- 整備後 42.5万人 (約1.2万人増加)

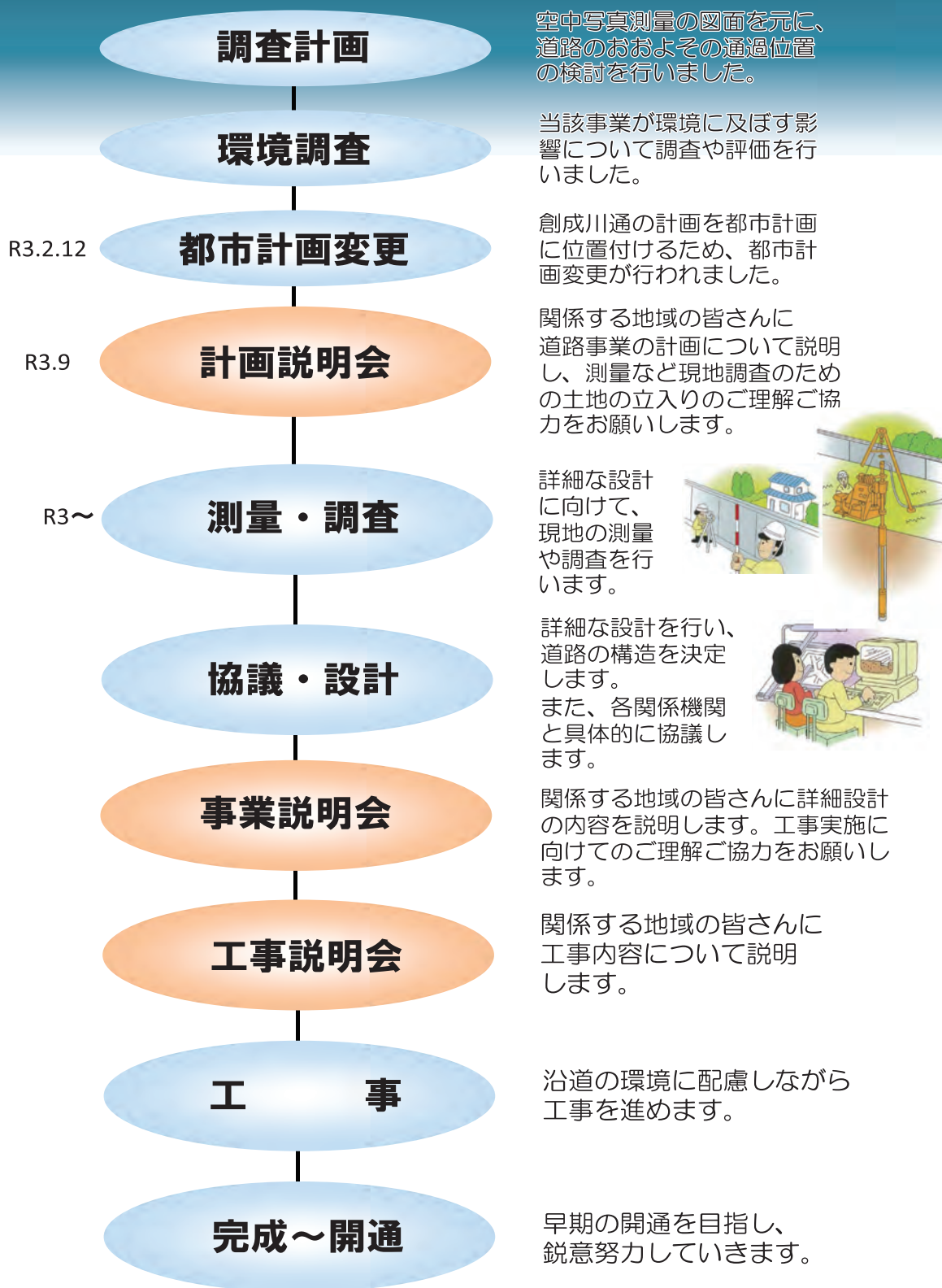


❖整備効果(無電柱化、歩道環境の改善)

- 創成川通は、道路の両側に電柱が立っており、倒壊等のリスクを抱えています。
- 創成川通の地下トンネル整備にあわせて、創成川通(地上部)の無電柱化を推進するとともに、すれ違いが困難な狭い歩道を拡幅します。



● 一般国道5号創成川通の事業の流れ



事業の内容、このパンフレットについてのご質問等は、下記までお寄せください。



国土交通省 北海道開発局

札幌開発建設部 都心アクセス道路整備室

〒060-8506 札幌市中央区北2条西19丁目

Tel : 011-611-0223

<https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/>